

事業所名

すかいきつずあるふあ

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和6年

12月

25日

法人 (事業所) 理念	「子供たちが安心して育つ場所を作る」を企業理念として、職員一丸となって今後とも一層たゆまぬ努力を続けてまいります。			
支援方針	子どもの「たのしい」「やってみよう」「できた」の気持ちを大切に日常生活における基本的動作及び知的技能を習得し、集団活動に適応することができるよう支援します。たくさんの笑顔が溢れ、子どもたちが安心して過ごせる施設です。結果ではなく過程を大切にし、常に前向きな言葉をかけることで子ども自身の意欲が向上するような支援を進めていきます。また生活能力の向上のために必要な経験ができるような環境を提供し、社会との交流を図ることができるよう子どもの目標に合わせた適切な指導を行っております。			
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで
	送迎実施の有無		あり	
	支援内容		なし	
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 日々の健康観察、学校や家庭などを通じて健康状態などを把握します。 衣服の調整、室温の調整や換気を徹底し感染症の予防、また事故予防と安全に配慮する。 日々の生活習慣を身に付けることを指導します。 			
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 様々な遊びを通して基本的運動機能の確立及び体力の向上を目指し、様々な感覚を養っていきます。 →ソケット運動、ダンス、バランスボール、トランポリン、サーキット運動、公園などの戶外活動、思いきり体を動かします。 			
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 製作や行事を通して、季節を感じる。 環境や状況を把握、理解できると共にこれらの情報を的確な判断や行動につなげることができるよう支援していきます。 			
言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちの伝達の仕方、表情や身振り手振り、絵カード、手話、ワカトクなどを用いて意思のやり取りが行えるように支援します。 「伝えたい」思いを大切にし、感じたこと、考えたことを自分なりに表現して楽しむことで豊かな感性を育みます。 			
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団における過ごし方を身に付けられるよう、お手伝い、係活動、イベントなどを行うことで、集団における役割を担う機会を作ります。 社会におけるルールを視覚支援などを取り入れ、戶外活動 (散歩、買い物など) を通じて支援します。 			
家族支援	保護者の方々に寄り添い、子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助をしていきます。 ・相談員などとの情報共有。	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 入学や進級時、学校や家庭から情報を発信してもらい、支援内容に組み込みます。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域のイベント等に参加し、地域の方々との交流などを実施します。 →ホラソープなどの米所訪問かせき。 →児童館でのクリスマス会などのイベント参加。 ・学校の先生から来所し、子どもの様子を見学。支援の仕方を共有します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に対する意識向上を図るため、ケース会議・勉強会などの施設研修や各種研修会を事業所内・外など実施、参加する。 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせたイベント、他事業所との合同イベント。 ・長期休暇に合わせた行事 (課外活動、水遊び、体育館活動、クッキング、生物園など。) 			